

ご支援ありがとうございました



# おびひろ応援寄附金

～寄附者の皆様へのおたより～

帯広・十勝は、例年に比べ少し遅めの初雪が降り、寒さが身にしみる季節となってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、帯広市では、平成20年4月に改正された個人住民税の寄附金控除の拡充（いわゆる「ふるさと納税」）に伴い、「おびひろ応援寄附金」として、広く全国の皆様へ、帯広市のまちづくりへのご支援をお願いしてまいりました。

おかげ様で、多くの方からたくさんのご寄附をお寄せいただきましたことに、心から感謝し、お礼を申し上げます。

このたび、寄附をいただいた皆様へ、寄附金の受納状況や用途に加え、まちづくりの近況をお知らせするため、このおたよりをお届けいたします。

帯広市は、来年、開拓130周年、市制施行80周年の節目の年を迎えます。今後とも、魅力あるまちづくりに努めてまいりますので、引き続き帯広市のまちづくりを応援していただきますようお願い申し上げます。

平成23年12月

帯広市長 米沢 則寿

## 寄附金の受納状況

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの間に、個人の方から帯広市に対し、133件、65,489,039円の寄附金をお寄せいただきました。いただいた寄附金の用途については、裏面に記載しています。

分野	件数	金額
保健・福祉施策の推進	2件	300,000円
学校教育の振興	3件	1,080,000円
スポーツの振興	1件	25,000円
ばんえい競馬の振興	114件	13,324,039円
商工業や観光の振興	1件	100,000円
こどもや青少年の健全育成	3件	70,000円
図書館図書の充実	4件	50,480,000円
文化の振興	1件	30,000円
地球温暖化対策などの推進	3件	50,000円
高等教育機関（大学）の整備	1件	30,000円
合計	133件	65,489,039円

### What's new

## おびひろのまちづくり

### 近況報告



### ★十勝はおいしい！フードバレーとかち



フードバレーとかち

今年9月に“おいしい十勝を食べる”をコンセプトに「フードバレーとかち」をデザインしたロゴマークを決定しました。

豊かに広がる実りの大地をイメージした黄色の“皿”の上の北海道・北海道十勝地方の位置を“スプーン”ですくうことで、「おいしい十勝の“食”を食べる」ことをカタチにしました。



▲十勝産小麦の商品化の一例。十勝の厳選素材を最高の製法でじっくり作り上げた発酵菓子「トカチノククロフ(左)」と、十勝産小麦で作った麺にピリ辛の十勝産牛ひき肉のあんをからめた「とかち牛ちゃん麺(右)」

### ★ますます便利になった十勝・帯広へのアクセス

今年3月27日に、とかち帯広空港-東京羽田空港線に北海道国際空港（エアドゥ）が就航しました。

これにより、これまでの日本航空便と合わせて、東京-帯広間が1日7往復になり、首都圏とのアクセスがさらによくなりました。



また、10月29日には、道東と道央を結ぶ高速道路が全線開通し、札幌や新千歳空港から帯広までの移動時間がこれまでに比べ、約30分短縮されました。

高速道路の開通により、所要時間が短縮されただけでなく、交通の難所となっている峠を越える必要がなくなり、より快適で安心なドライブが楽しめます。

ますますアクセスが便利になった十勝・帯広にぜひお越しください。

## ばんえい競馬の振興

### ■主な用途

世界で唯一、帯広市が実施するばんえい競馬の各種振興策やイベント開催などによるPRIに活用させていただいています。

### ■広域場外発売イベント

本州にある地方競馬場において、ばんえい競馬に詳しい競馬関係者を招いたトークショーや、馬券購入者を対象としたばんえいオリジナルグッズなどが当たるプレゼント抽選会などのイベントを開催し、ばんえい競馬の周知や、発売額向上に努めています。



## スポーツの振興

### ■主な用途

スポーツによる国際交流や大会開催の補助など、スポーツの振興のために活用させていただいています。

### ■各種大会派遣補助

ほか7事業

帯広市在住の個人または団体が全道・全国大会や世界大会等に出場する場合の経費の一部を補助しています。

帯広市の未来を担う子どもたちが各種大会に出場し、そのレベルの高さを直に体験できるよう、有効に活用させていただいています。



## 商工業や観光の振興

### ■主な用途

商工業に関わる方の人材育成などの事業に活用させていただいています。

### ■帯広市商工業人材育成事業

市内の中小企業に勤める従業員の資質向上を支援するため、研修会受講や先進地視察等に必要経費の一部を補助しています。中小企業大学校での研修や先進的な取り組みを行っている道外の企業視察など、年間約10社、15名程度の方々に利用させていただいています。

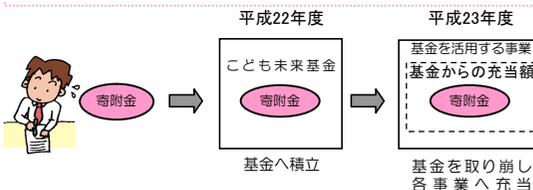
# 寄附金の活用状況

## ご報告

平成22年度にいただいた寄附金は、皆様のご意向をふまえ、各分野の基金に積み立てたうえで、平成23年度以降に、各事業の財源の一部として活用させていただいています。

ここでは、その活用状況の一部を紹介させていただきます。

(例) 平成22年度に子どもや青少年の健全育成に寄附をした場合



## 子どもや青少年の健全育成

### ■主な用途

帯広市内の次代を担う子どもたちの健やかな成長と豊かな心を育む事業に活用させていただいています。

### ■絵本との出会い事業

ほか7事業

4か月児健診にあわせて、健診会場で絵本をプレゼントし、絵本を用いた親子のふれあいのきっかけづくりをすすめています。これまで年間1,400組前後、通算1万組以上の親子に絵本をプレゼントしてきました。

絵本をプレゼントする際に、市民ボランティアを通じて、絵本とふれあう重要性を説明するとともに、年齢にあった絵本の紹介を行っており、図書館の利用促進にもつながっています。



## 学校教育の推進

### ■主な用途

奨学資金の貸付をはじめ、教育や研究の実践に必要な費用などに活用させていただいています。

### ■奨学資金貸付事業

ほか5事業

向学心があり、十分な能力があるにもかかわらず、経済的理由によって就学が困難な方に対し、その就学に必要な資金の一部を貸与することで、有用な人材を育成するとともに、保護者の経済的負担の軽減をはかっています。

【お問い合わせは】  
帯広市  
政策推進部 企画課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1  
電話：0155-65-4105(企画課直通)  
E-mail: plan@city.obihiro.hokkaido.jp

## 図書館図書の充実

### ■主な用途

帯広市民に新しい情報やさまざまな分野の学習情報を提供するための図書の購入に活用させていただいています。

### ■図書館図書の購入

寄附者の意向に沿って図書を購入させていただいています。購入した図書には「〇〇様寄贈」「〇〇様文庫」と表示させていただいており、各コーナーに展示させていただくとともに、さまざまなイベントで活用させていただいています。



## 文化の振興

### ■主な用途

市民の自主的な文化活動への支援と参加の奨励や、市民の豊かな感性を培うためのすぐれた芸術文化鑑賞機会の拡充などに活用させていただいています。

### ■帯広市民バレエ公演「くるみ割り人形」

ほか7事業

地域のバレエの質の向上・普及を目指すため、オークストラやバレエ振付、舞台監督、出演者、美術など市民関係者を総動員し、帯広市民バレエ公演「くるみ割り人形」を開催しました。

会場には2日間で2,000人を超える観客にお越しいただきました。



## 福祉の推進

### ■主な用途

帯広市民の福祉及び保健の推進を図る事業に活用させていただいています。

### ■寝たきり高齢者等理美容サービス・寝具類クリーニングサービス

ほか2事業

理容師や美容師が、寝たきりの対象者宅を訪問し、理容(美容)を年間6回依頼できる利用券を交付しています。

また、対象者宅を訪問し、年間2回、寝具類を預かり、洗濯、乾燥、消毒をした後、対象者宅に届けています。

これらは介護保険制度では賅うことができない、高齢者や障害者の在宅生活の支援に大切なサービスとなっています。